

平成 29 年

2月定例会会議録

平成 29 年 2 月 6 日

萩・長門清掃一部事務組合議会

目 次 (第1号)

○議 事 日 程		3
○出 席 議 員		3
○日 程 第 1	会議録署名議員の指名	3
○日 程 第 2	会期の決定	4
○日 程 第 3	諸報告	4
○日 程 第 4	議案第1号	5
○討 論		8
○表 決		8

平成 29 年 2 月

萩・長門清掃一部事務組合議会定例会会議録（第 1 号）

議事日程第 1 号

平成 29 年 2 月 6 日（月曜日）午後 2 時開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
第 2 会期の決定
第 3 諸報告
第 4 議案第 1 号

事務局主幹 福場 正 君
事務局主幹 今浦 功次 君
事務局主幹 川野 美智明 君
事務局主幹 植木 信安 君
事務局施設係長 森田 芳昭 君
事務局施設係長 大迫 聡 君

○本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 諸報告
日程第 4 議案第 1 号

○書記出席者

書記 長 植山 幸三 君
書記 濱村 祥一 君
書記 岡田 年生 君

○出席議員（8 名）

1 番 重村 法弘 君
2 番 南野 信郎 君
3 番 中野 伸 君
4 番 松尾 義人 君
5 番 山根 勇治 君
6 番 岡崎 巧 君
7 番 棕 晶雄 君
8 番 西島 孝一 君

午後 2 時 00 分開会

○議長（西島孝一君） ただいまから、平成 29 年 2 月萩・長門清掃一部事務組合議会定例会を開会をいたします。

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

○説明のため出席した者

管理者 野村 興兒 君
副管理者 大西 倉雄 君
事務局長兼次長 平田 幸三 君
会計管理者 中野 恵子 君
事務局主幹 杉山 寛校 君
事務局主幹 岡崎 君義 君

日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（西島孝一君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に、5 番、山根議員、7 番、棕議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（西島孝一君） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日一日限りしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（西島孝一君） 御異議なしと認めます。したがって会期は、本日一日限りと決定をいたしました。

日程第3 諸報告

○議長（西島孝一君） 日程第3、諸報告を行います。

組管理者より報告を求めます。組管理者。

〔組管理者 野村興兒君登壇〕

○組管理者（野村興兒君） 当定例会に当たりまして4点、御報告を申し上げたいと思います。

まず最初に、萩・長門清掃工場はなもゆのごみ処理状況についてであります。

萩・長門清掃工場はなもゆは、昨年度と同様、設計・施工業者である日立造船株式会社により、10月19日から25日までごみ焼却を7日間休止して、機械・電気設備の年次点検を実施するとともに、この1年間の施設稼働で確認できた不具合な箇所について改善工事を実施いたしました。

4月から12月末までの9カ月間の処理実績についてであります。総搬入量は2万1,361.34トン、前年同時期の総搬入量と比較して224.67トン、約1.0%の減となっております。

その内訳については、萩市からの搬入量が1万1,328.15トンで総搬入量の53.0%、長門市が9,472.14トンで44.

4%、阿武町が561.05トンで2.6%であります。

各地域ごとの搬入状況については、前年度同時期と比較して、萩市は市収集ごみ量が98.0%、事業者等からの直接搬入されるごみ量が97.4%、全体で97.8%と減少し、長門市は市収集ごみ量が98.4%、事業者等から直接搬入されるごみ量が105.2%、全体で100.9%とやや増加、阿武町については91.2%となりました。

一方、9カ月間で2万1,624.26トン焼却処理し、焼却灰1,209.19トンと焼却飛灰604.20トンを周南市のセメント原料化施設に、焼却不適物のうち磁性物を除いた陶磁器類など98.63トンを萩市及び長門市最終処分場に、磁性物87.13トンを資源回収業者に引き渡しました。

2番目に、搬入ごみの展開検査についてであります。

萩・長門清掃工場はなもゆは、平成26年12月22日のごみ搬入開始を経て、12月26日から昨年度末までの約15カ月間で3万4,410.06トンのごみを焼却いたしましたが、その0.91%に当たる314.54トンの焼却不適物を排出しております。この焼却不適物は、本来資源ごみ、あるいは不燃ごみとして分別して排出されるべきものでありますから、昨年度は萩市及び長門市から搬入される事業系一般廃棄物について各2回、萩市から搬入される市収集ごみを1回、計5回の展開検査を実施いたしました。

本年度は、事業系一般廃棄物を対象に、既に4回実施したところでありますが、焼却不燃物の混入は減っており、事業者によってはごみ処理手数料区分の異なる廃プラスチック等の産業廃棄物の混入がほとんどないものもありました。4月から12月までの9カ月間について、本清掃工場から排出した焼却不適物の量も減少傾向にあり、焼却ごみに対する割合は0.86%と下がっております。

本組合では、今後とも定期的に搬入ごみの

展開検査を実施することで、搬入基準の周知・徹底と、産業廃棄物の混入の状況を確認して、適正なごみ処理手数料の徴収を図りたいと考えております。あわせて、萩市及び長門市などと連携して、市民・事業者に対して、雑誌及び段ボールなど紙類のリサイクルの推進とごみの減量化を啓発してまいります。

3番目に、株式会社はないろの運営体制についてであります。

株式会社はないろの運営体制については、運営所長、副所長、施設の保守点検員、プラットホーム監視員、事務及び計量員の日勤者9名と、2直4班体制の運転員12名の合計21名となっております。

そのうち、地元雇用者は供用開始時の15名から、当初からの計画どおり現在20名となっており、順調に技術の継承が行われております。

募集については、まず萩市及び長門市の広報誌に情報を掲載して、ハローワークに求人情報を公開することとしております。採用試験は、日立造船株式会社及び日立造船株式会社のグループ企業H i t z環境サービス株式会社の採用担当者により筆記試験及び面接が行われ、公平・公正な手続きにより採用が決定されております。

今後の採用計画についてであります。平成31年度に運転員1名の募集が行われる予定で、平成32年度から運営所長を初め21名全員が地元雇用者となるように計画されております。

最後に、桜まつりについてであります。

昨年度に引き続き、地元小原地区・三見地区を初め、萩・長門両市の市民の皆様との交流を図るため、3月26日の日曜日の午前10時から、運営事業者である株式会社はないろと共同で桜まつりを開催いたします。

今回は、昨年11月7日に、本組合及び株式会社はないろと本組合の構成市である萩市及び長門市の4者で、災害時における施設利用及び備蓄品の提供等に関する協定を締結い

たしましたことから、来場される市民の皆様に、本施設の非常用自家発電機、防災かまど、防災トイレ、災害用備蓄倉庫などの災害対応設備について御説明し、災害時における本施設の対応を周知したいと考えております。

以上、4点御報告を申し上げます。

○議長（西島孝一君） 組合管理者の報告は終わりました。

以上で、諸報告を終了いたします。

日程第4 議案第1号

○議長（西島孝一君） 日程第4、議案第1号平成29年度萩・長門清掃一部事務組合一般会計予算を議題といたします。

議案第1号 平成29年度萩・長門清掃一部事務組合一般会計予算

○議長（西島孝一君） 提案者より、提案理由の説明を求めます。組合管理者。

〔組合管理者 野村興兒君登壇〕

○組合管理者（野村興兒君） 本定例会に提案をいたします議案について御説明を申し上げます。

議案第1号平成29年度萩・長門清掃一部事務組合一般会計予算は、歳入歳出それぞれ4億1,379万6,000円を計上いたしました。これは、前年度当初予算額に比べ60万円の減額であります。

歳入予算について、第1款分担金及び負担金は、本組合を構成する萩市と長門市の分担金で萩市が1億3,312万5,000円、長門市が1億804万4,000円、合わせて2億4,116万9,000円の計上であります。これは、前年度当初予算額に比べ333万9,000円の減額であります。

第2款使用料及び手数料は、萩・長門清掃工場はなもゆに直接ごみを搬入する事業者等か

ら徴収する廃棄物処理手数料１億４，４６０万
３，０００円の計上で、前年度当初予算額に
比べて３１１万６，０００円の増額でありま
す。

第３款財産収入１万８，０００円は、萩・
長門清掃工場はなもゆ敷地内の電柱及び携帯
電話基地局設置に関わる土地貸付収入であり
ます。

第４款繰越金は、平成２８年度決算が確定
した後に補正する予定であります。

第５款諸収入は、阿武町からの受託事業収
入２，７９９万３，０００円と預金利子及び
雑入を合わせて２，８００万５，０００円の
計上で、前年度当初予算額に比べて３７万
７，０００円の減額であります。

次に、歳出予算について、第１款議会費、
１６１万４，０００円は、前年度当初予算額
に比べて６，０００円の減額で、組合議会の
議員報酬など組合議会の運営に係る経費を各
節に配分計上いたしております。

第２款総経費２，４１６万１，０００円は、
前年度当初予算額に比べ１０万４，０００円
の増額で、本組合事務局の職員給与等負担金
などの組合の運営に係る経費、公平委員会及
び監査委員会の運営に係る経費を各節に配分
計上いたしております。

第３款衛生費３億８，６９４万８，０００円
は、前年度当初予算額に比べ６９万
８，０００円の減額で、萩・長門清掃工場は
なもゆ運營業務委託料２億９，５４８万
９，０００円、株式会社はないろの施設運営
に関して技術面及び財務面についてモニタリ
ングするための業務委託料２２３万２，０００円、
敷地境界と防護フェンス間のり面等草刈り
業務委託料１７９万３，０００円、焼却灰
をセメント原料に再資源化するための運搬
及び処分委託料８，７０５万円、小原地区
飲料水施設の維持管理に関する経費１８万
１，０００円などを各節に配分計上いたして
おります。

第４款公債費は、一時借入金利子７万

３，０００円、第５款予備費は、１００万円
の計上で、前年度当初予算額と同額でありま
す。

以上、議案第１号について、その概略を御
説明申し上げました。よろしく御審議のほど
お願い申し上げます。

終わります。

○議長（西島孝一君） 以上で、提案理由の
説明は終わりました。

これより、質疑を行います。

議案第１号平成２９年度萩・長門清掃一部
事務組合一般会計予算に対する質疑を行いま
す。質疑はありますか。（「質疑あり」と
呼ぶ者あり）１番、重村議員。

○１番（重村法弘君） お疲れでございます。
冒頭にですね、２８年度も２カ月余りという
ことで、２７年、２８年とですね、この組合
議会に関するはなもゆがですね、安全に、そ
して当初の目的を達成するに値する稼働を見
せているということに對しましてですね、組
合議員の一人として、本当にうれしく思っ
ているところであります。

本日、今管理者の方から提案されました、
新年度の４億１，３７９万６，０００円を御
提示いただきました。

１点ほど組合管理者の見解と言いますか、
見通しについてお尋ねをしたいというふうに
思います。

この予算の中で、歳出、第３款衛生費、清
掃工場運営費、歳出に関してはですね、４億
ちょっとのこの予算の中で、大半を占める
萩・長門清掃工場はなもゆへ、運營業務委託
料として２億９，５４８万９，０００円の歳
出を予定されております。この金額はですね、
業務委託するに当たって、年間の固定費、２億
２，４４７万１，４１０円の固定費と、変動
費、過去３年間数値が確定しているごみの量、
２９年度で言いましたら平成２５年度、２６年
度、そして２７年度の平均値をとって、推測

2万8,630トンを予測して、4,912万9,080円を足したものが計上されております。

御存じのように、長門市は平成29年度から新しいごみの収集体制に入ります。これは家庭ごみの中から、わかりやすく言いますと、今まで焼却ごみの中に出しておりました、例えば消費したカップ麺の容器であったり、包装、レジ袋であったり、紙製の包装、そういったものが家庭ごみの中から除かれて4月1日以降は出てくるものということが推測されます。

新年度の予算を計上するに当たっては、過去3年間確定した数値の平均値を計上して、推測して、計上するという認識はいたしておりますけれども、これからの自治体、それから組合、こういったものは先を読む、見通しを立てておくということが非常に大切であろうかというふうに思います。

長門市については、余程のことがない限り、各家庭から出てくる焼却ごみというのは、減量化の方向につながる。ですから、今年度反映されていない、ごみの総トン数からですね、減るということが、私は推測されるというふうに思っております。この部分について、管理者として、組合を運営していくに当たり、先を読むという観点から、見解を教えてくださいたいというふうに思います。

以上です。

○議長（西島孝一君） 管理者。

○組合管理者（野村興兒君） ただいま、ごみの量と言いますか、結局、今お話がありましたように、このはないろの方に委託をするということは、ごみ量が前提になっているわけであります。おっしゃるとおり、固定的な経費と、可変的な、変動的な経費、こういうようなことで、ごみの量が動くことによる変動も、予想も当然あるわけであります。

今おっしゃったように、25年度、26年

度、27年度の3カ年の平均値をとっております。実はごみの量、先ほど報告ということで、はなもゆのごみ処理状況ということでお話ししておりますように、かなりこのごみの量は減ってきております。ただ、実は事業系、特に持ち込みをされます事業系のごみが、先ほど説明を申し上げましたように105.2%と、実は増えておりますので、このあたりの見極めをどうするか。このあたりがちょっと判然といたしません。今まで料金の関係がありまして、かなり減ってきたもの、これが今報告を申し上げましたように最近増えている。こういったものをどういうふうに見通すのか。これが一つの大きな課題であります。

全般的には、ごみの量は、ある意味では人口減少等ですね、あるいはその他それに付随いたしますいろんな要素があって、そういったもので減少していくのかな、中長期的にはですね、そう思っておりますが。こういうふうに事業者の方が直接搬入されるものが、5%も増えるということ、こういったことと、先ほど来申しておりますように、ずっと減ってきておる、減少傾向にあるもの、こういったものをどう見通すかっていうことについて、ちょっとその最近のこの5%の数字と、それから一般的に大体九十何パーセントということを先ほど来申しておりますが、そのあたりとのこの見極めをどうするか。こういったことを、一応今までの同じような推計の仕方で行っておるわけであります。

もし仮に、これがですね、大きく変動するようなことがある、すなわちこの一方が、この事業系のごみがどんどん増えていくというようなことがあれば、増を図らなければなりませんし、かつ一方でかなり萩市も長門市も、収集ごみについては減ってきておる。このあたりの見極めの話であろうと思いますので、とりあえず今回はこういう形で推計をさせていただきました。

今後そういった個別の要素をどう判断するか、これによっては、場合によってはですね、

この数字を変更していかなければならないこと
とかもしれません。現時点では、残念ながらら
ですね、そういった判断ができなかったとい
うのが、実は今の考え方であります。

御指摘いただいたことはもっともなことで
ありまして、今後様子を見ながら判断をして
いこう。こういうことでありますので、御了
解をいただきますように、よろしくお願いい
たします。

○議長（西島孝一君） ほかに質疑はありま
せんか。（「質疑なし」と呼ぶ者あり）ない
ようでありますので、質疑を打ち切ります。
議案質疑を終わります。

討 論

○議長（西島孝一君） これより、討論を行
います。討論はありませんか。（「討論な
し」と呼ぶ者あり）討論なしと認めます。

表 決

○議長（西島孝一君） これより、採決を行
います。

議案第1号平成29年度萩・長門清掃一部
事務組合一般会計予算は、原案のとおり決定
することに賛成の方は御起立願います。

〔起立全員〕

○議長（西島孝一君） 起立全員であります。
よって、議案第1号は、原案のとおり可決さ
れました。

以上で、本定例会の議事はすべて終了をい
たしました。

これをもちまして、平成29年2月萩・長
門清掃一部事務組合議会定例会を閉会いたし
ます。

午後 2時20分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により

ここに署名する。

平成29年2月6日

萩・長門清掃一部事務組合

議 長 西 島 孝 一

議 員 山 根 勇 治

議 員 棕 晶 雄